

労働時間管理に関する実態調査

平成 29 年 3 月

東京都産業労働局

まえがき

労働時間は、賃金と並んで労働条件の基幹をなすもので、労働時間制度の多様化とともに、裁量労働制、フレックスタイム制、シフト勤務など様々な働き方が広がってきました。一方で、正社員を中心とした長時間労働は、労働力人口が減少に転じ、生産性の向上や多様な人材の活用が求められる中で、依然として大きな課題となっています。また、割増賃金の未払いや過重労働といった問題の背景として、労働時間把握が適切になされていないことが指摘されています。

東京都産業労働局では、一昨年度の派遣労働者、昨年度の契約社員に続いて、本年度は労働時間管理に関する実態調査を実施し、労働時間やその管理の実態、働き方に対する労使双方の意識を把握することといたしました。

この調査結果を労使の皆様をはじめとした多くの方々にご利用いただき、雇用環境の整備、改善の一助となれば幸いです。

最後に、この調査の実施に当たりまして、ご協力いただきました事業所ならびに社員の皆様、また、ご多忙の中、専門的見地からご助言を頂きました専修大学法学部准教授の長谷川聡先生に厚く御礼を申し上げます。

平成29年3月

東京都産業労働局
労働相談情報センター

目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の対象	3
3 調査の方法	3
4 調査の期間	3
5 調査票の回収及び集計状況	4
6 利用上の注意	4
7 調査結果の概要	4
第2章 事業所調査の集計結果	17
1 回答事業所の概要	19
(1) 規模別	19
(2) 事業内容別	19
(3) 始業時間	19
(4) 終業時間	20
(5) 労働組合	20
2 労働者の就業形態別構成	20
3 採用している労働時間制度	22
4 所定労働時間	24
(1) 1日の所定労働時間	24
(2) 休憩時間	26
(3) 1週の所定労働時間	27
(4) 1ヵ月の所定労働時間	29
5 労働時間の管理	29
6 平成28年9月の時間外労働の実績	31
7 労使協定(36協定)	40
(1) 労使協定(36協定)の締結状況	40
(2) 締結の相手方	40
(3) 従業員代表の選出方法	40
(4) 時間外労働の上限時間	41
(5) 限度時間を超える特別条項の有無と制限時間及び回数	41
(6) 休日労働の制限の有無と制限回数	42
(7) 協定の有効期間	42
8 時間外手当の支給方法	43
9 時間外手当の支給の方法及び内容についての説明方法	44
10 時間外手当の割増率	44
(1) 通常的时间外	44
(2) 深夜	44

(3) 法定休日	45
(4) 法定外休日	45
(5) 月 60 時間超の時間外労働	45
(6) 限度時間を超える時間外労働	46
1 1 管理職への時間外手当の支給	46
1 2 時間外労働が発生する理由	47
1 3 サービス残業、持ち帰り残業の有無	49
(1) サービス残業	49
(2) 持ち帰り残業	50
【変形労働時間制の導入状況】	51
1 4 変形労働時間制の導入、内容について何に定めているか	52
1 5 変形労働時間制の導入を所管の労働基準監督署に届け出ているか	52
1 6 変形期間	53
(1) 1 ヶ月単位の場合	53
(2) 1 年単位 (1 ヶ月を超えて 1 年以内) の場合	53
1 7 変形期間の中で最も長い所定労働時間	53
(1) 1 ヶ月単位の場合	53
(2) 1 年単位の場合	54
1 8 変形労働時間制を導入している最も大きな理由	55
1 9 変形期間における所定休日や各日の労働時間はどの時点で周知するか	55
2 0 勤務割表等による周知時期は変形期間初日の何日前か	55
2 1 時間外割増手当の支給方法	56
2 2 変形労働時間制に関する労働者からの苦情や相談	56
2 3 変形労働時間制に関する問題点	57
2 4 変形労働時間制の採用が賃金コストの削減に寄与しているか	58
2 5 今後変形労働時間制を適用する労働者数	58
2 6 変形労働時間制についての意見	58
【みなし労働時間制の導入状況】	59
2 7 みなし労働時間制の導入、内容について何に定めているか	60
2 8 みなし労働時間制の導入を所管の労働基準監督署に届け出ているか	61
2 9 就業規則等に定められた「みなし労働時間」は所定労働時間を超えているか	61
3 0 みなし労働時間制を適用している労働者の実際の労働時間は労使協定等に定められた「みなし労働時間」を超えているか	62
3 1 みなし労働時間制を適用している労働者がみなし労働時間を超えて働いた場合の対応	62
3 2 みなし労働時間制を適用している労働者が法定休日に働くことがあるか	63
3 3 みなし労働時間制を適用している労働者が休日労働した場合の対応	63
3 4 みなし労働時間制を導入している最も大きな理由	63
3 5 みなし労働時間制に関する労働者からの苦情や相談	64
3 6 みなし労働時間制適用の効果	65

3 7	みなし労働時間制に関する問題点	66
3 8	今後みなし労働時間制について現状を変更していく考え	67
3 9	みなし労働時間制についての自由意見	67
4 0	事業場外労働のみなし労働時間制をどのような業務に適用しているか	68
4 1	専門業務型裁量労働制を導入している業務	68
4 2	企画業務型裁量労働制を導入している業務	69
4 3	労働者本人の意志により企画業務型裁量労働制の対象者から外れることはできるか	69
4 4	労働時間制度の導入状況及び今後導入する考え	70
	(1) 朝型勤務	71
	(2) 短時間正社員制度	72
	(3) フレックスタイム制	73
	(4) 在宅勤務	75
	(5) 週休3日制度	77
4 5	時間外労働削減に向けた取り組み	78
4 6	労働時間の今後の方向	79
4 7	自由意見	80
第3章 従業員調査の集計結果		85
1	回答者が勤務する事業所の概要	87
	(1) 事業所の規模	87
	(2) 事業内容	87
	(3) 就業規則上の始業・終業時間	87
2	回答者の概要	88
	(1) 性別	88
	(2) 年代	88
	(3) 子供の有無	88
	(4) 役職	89
	(5) 業務内容	89
	(6) 勤続年数	89
	(7) 労働組合への加入状況	90
3	勤務している労働時間制	90
4	所定労働時間	91
	(1) 1日の所定労働時間と休憩時間	91
	(2) 1週の所定労働時間	93
5	勤務事業所の労働時間の把握方法	93
6	労働時間の把握状況	94
7	平成28年9月の残業（時間外労働）、休日出勤の状況	96
	(1) 残業（時間外労働）	96
	(2) 休日出勤	99
8	平成28年9月の残業代（時間外手当）	100

(1) 支給の有無	100
(2) 手当が支給された残業時間	101
(3) 手当が支給された休日出勤日数	101
9 時間外労働に関する労使協定（36 協定）	102
1 0 時間外手当の支給方法	103
1 1 時間外手当の支給の方法及び内容についての説明方法	104
1 2 残業代（時間外手当）は全額支給されているか	105
1 3 残業代（時間外手当）が全額支給されない理由	106
1 4 残業（時間外労働）をする理由	107
1 5 休日労働した場合の取り扱い	109
1 6 仕事の自宅への持ち帰り	110
1 7 仕事の自宅への持ち帰りの理由	112
1 8 適用されている変形労働時間制	114
1 9 変形労働時間制の制度内容の周知	114
2 0 最も長い所定労働時間	114
(1) 1日の所定労働時間	114
(2) 週の所定労働時間	115
(3) 月の所定労働時間	115
2 1 労働日等の周知時期は変形期間初日の何日前か	115
2 2 変形労働時間制に対する不満	116
2 3 変形労働時間制に関する問題点	117
2 4 適用されているみなし労働時間制	118
2 5 みなし労働時間は事業所の所定労働時間を超えているか	118
2 6 実際に働いている時間は定められたみなし労働時間を超えているか	118
2 7 みなし労働時間制の制度内容の周知	119
2 8 法定休日に労働することがあるか	119
2 9 みなし労働時間制に対する不満	119
3 0 みなし労働時間制に関する問題点	120
3 1 今後適用を希望する労働時間制度	121
(1) 朝型勤務	121
(2) 短時間正社員制度	123
(3) フレックスタイム制	125
(4) 在宅勤務	127
(5) 週休3日制度	129
3 2 時間外労働削減のために重要なこと	131
3 3 自由意見	132
第4章 集計表	145
事業所調査	147
従業員調査	192

参 考	今回調査に使用した調査票	227
-----	--------------	-----